

情報モラル教材「ひょうごGIGAワークブック」 の活用・周知について



兵庫県教育委員会事務局教育企画課
教育情報班 指導主事 織田 明日樹

1. ひょうごGIGAワークブック導入の経緯



公益財団法人兵庫県青少年本部調べ

令和2年度～

- ・小中学校タブレット端末導入

令和3年度

- ・インターネットに関する生活アンケート

令和4年度

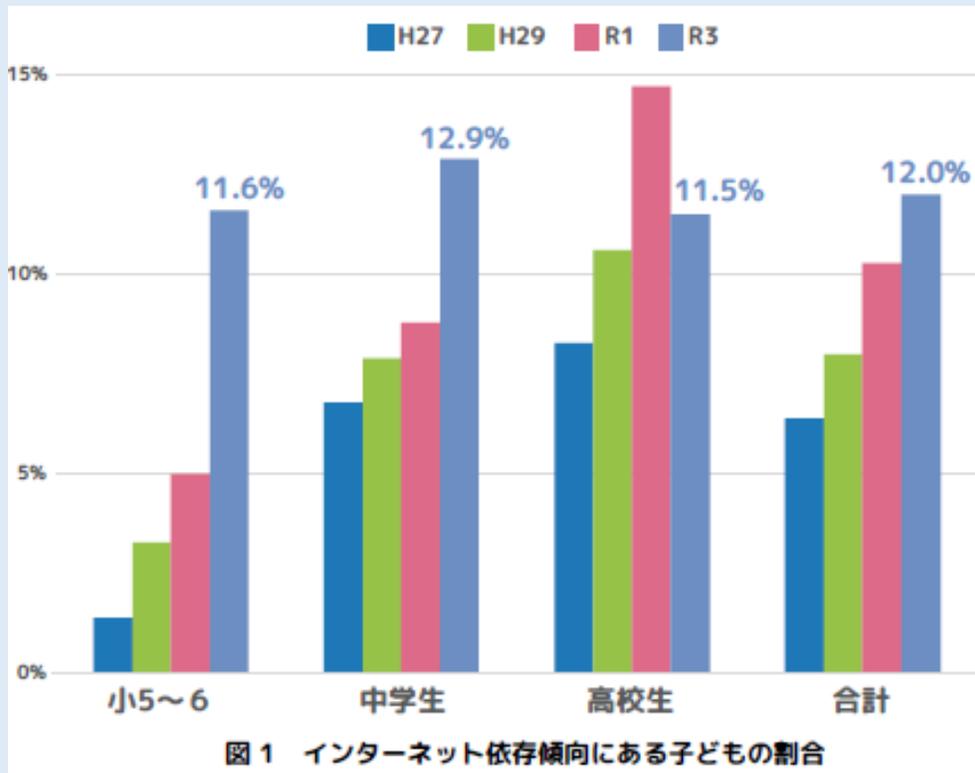
- ・高等学校BYODにより端末の持ち込み
(令和6年4月より全校生が持ち込み)
- ・ひょうごGIGAワークブック完成周知
- ・地区別情報教育研修会
- ・県立学校情報教育研修会

令和5年度～

- ・県立教育研修所（総合教育センター）
研修講座
- ・各種研修
- ・インターネットに関する生活アンケート
- ・教材・HPの更新



1. ひょうごGIGAワークブック導入の経緯



全体の12%がインターネット依存傾向があることがわかりました。特に、小中学校で増加しています。コロナ禍における在宅時間が増えたことも一因と考えられます。



ひょうごGIGAワークブック（R3版）
保護者向け兵庫県オリジナルページより

→情報モラルについての課題の多様化・複雑化・深刻化

令和2年度～

- ・小中学校タブレット端末導入

令和3年度

- ・インターネットに関する生活アンケート

令和4年度

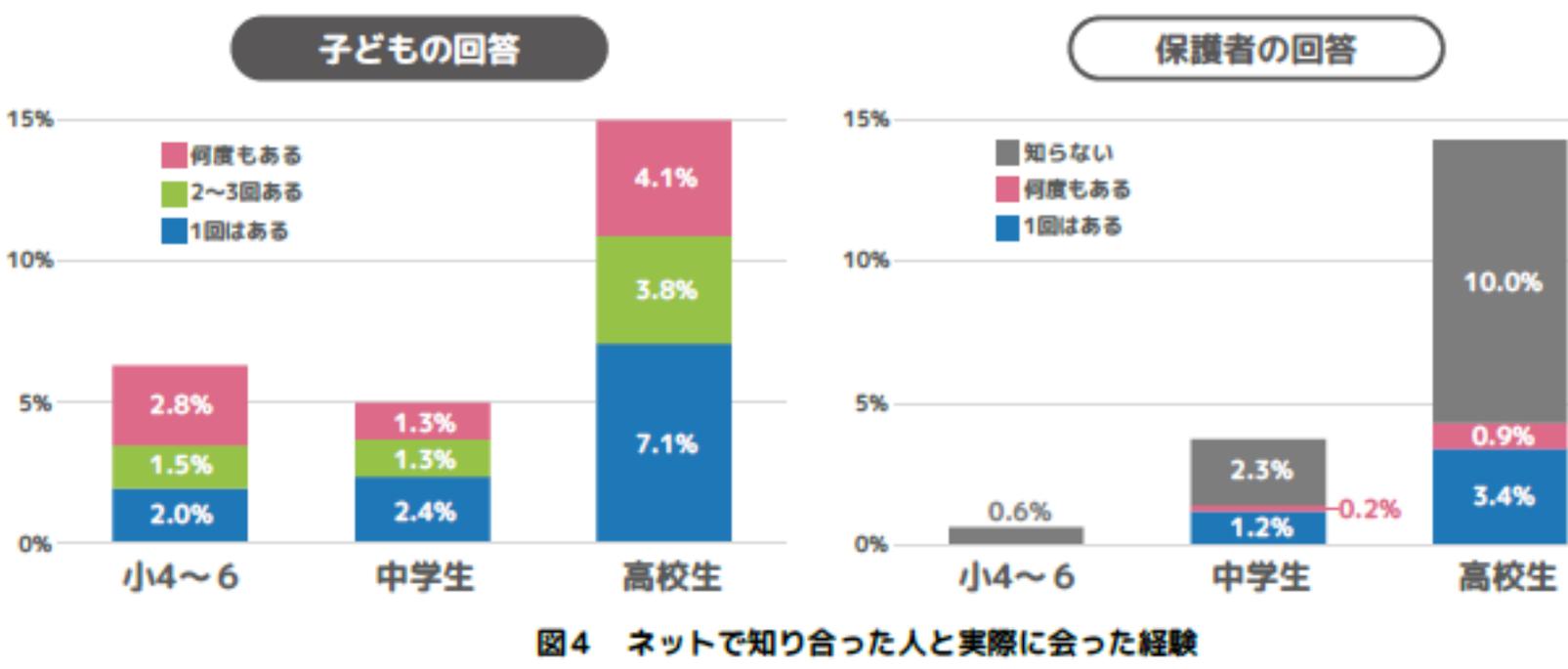
- ・高等学校BYODにより端末の持ち込み（令和6年4月より全校生が持ち込み）
- ・ひょうごGIGAワークブック完成周知
- ・地区別情報教育研修会
- ・県立学校情報教育研修会

令和5年度～

- ・県立教育研修所（総合教育センター）
研修講座
- ・各種研修
- ・インターネットに関する生活アンケート
- ・教材・HPの更新



1. ひょうごGIGAワークブック導入の経緯



ひょうごGIGAワークブック (R3版)
保護者向け兵庫県オリジナルページより

→子どもと保護者（大人）とでは認識にズレがある

→保護者が子どもの行動を全て把握できている訳ではない

令和2年度～

- ・小中学校タブレット端末導入

令和3年度

- ・インターネットに関する生活アンケート

令和4年度

- ・高等学校BYODにより端末の持ち込み
(令和6年4月より全校生が持ち込み)
- ・ひょうごGIGAワークブック完成周知
- ・地区別情報教育研修会
- ・県立学校情報教育研修会

令和5年度～

- ・県立教育研修所（総合教育センター）
研修講座
- ・各種研修
- ・インターネットに関する生活アンケート
- ・教材・HPの更新



1. ひょうごGIGAワークブック導入の経緯



→自分事として課題を捉え行動変容を促せる教材が必要



→子どもと保護者（大人）とでは認識にズレがある

→情報モラルについての課題の多様化・複雑化・深刻化

令和2年度～

- ・小中学校タブレット端末導入

令和3年度

- ・インターネットに関する生活アンケート

令和4年度

- ・高等学校BYODにより端末の持ち込み（令和6年4月より全校生が持ち込み）
- ・ひょうごGIGAワークブック完成周知
- ・地区別情報教育研修会
- ・県立学校情報教育研修会

令和5年度～

- ・県立教育研修所（総合教育センター）
研修講座
- ・各種研修
- ・インターネットに関する生活アンケート
- ・教材・HPの更新



1. ひょうごGIGAワークブック導入の経緯

「ひょうごネットモラルパワーアップ事業」のイメージ

<学校のICT環境整備状況>

- 小中高：高速ネットワークの整備
- 小中学校：1人1台端末の整備（家庭への持ち帰り）
- 高等学校：BYOD※による1人1台端末の順次実施
※R4年度新入生より段階的に実施

<子どもを取り巻く現状>

- スマホやネットを利用する児童生徒の低年齢化、利用頻度の増加
 - ネットで知った人と実際に会った 中学生 3.3%、高校生11.9%
 - ネットでトラブルやけんかの経験がある 中学生22.0%、高校生24.0%
 - フィルタリングでどんな制限をしているか知らない 中学生44.0%、高校生31.7%
- 教育現場でのICT機器の使用時間の増加

<課題>

- ネット利用について学校や学年での講座の開催のみで終始する等、指導のマンネリ化により児童生徒への教育効果が薄い。
- 1人1台端末の整備により授業以外にも端末を使用する機会が大幅に増加し、ネットトラブルのさらなる多様化・巧妙化が予想される。
- 情報モラル教育には教科が指定されていないことから、発達段階に応じた情報モラル教育の定期的な系統だった指導が難しい。

1 児童生徒の情報モラルを醸成する教材「ひょうごGIGAワークブック」の作成・配布

「ひょうごGIGAワークブック」作成

有識者（静岡大学塩田准教授） 民間企業（LINEみらい財団）

授業で活用できる発達段階に応じたオリジナル教材を開発

※写真はSNS東京ノート

①小低学年用 ②小高学年用
③中学校用 ④高等学校用
⑤教師用指導資料

児童生徒学習用端末約50万台に配布

オリジナルページ 例
・これからの社会（Society5.0）
・兵庫県相談窓口紹介 等

2 教師の学びを助ける校内研修資料「ひょうごネットモラルパワーアップ教材」の作成

情報教育専門推進員連絡会議

情報教育専門推進員（各教育事務所1名）

校内研修や自主研修で活用できる情報モラルに関する研修教材を開発・更新

イマ使える！
テガルに使える！
スグに使える！

作成ページ 例
・スマホ等の進化
・ネット依存 等

教育企画課Webページに公開

3 教材の周知を図る研修会「ひょうごネットモラルパワーアップ研修会」の実施

情報モラル教育及び「ひょうごGIGAワークブック」の使い方等を周知する研修会の実施

対象（小・中・高・特支）
全情報教育（情報モラル教育）担当者

ひょうごGIGAワークブックを活用した情報モラル学習を展開

教師の授業をサポート

情報モラル教育の主体的な学びの機会を創出

家庭でネットの利用について話合う機会を創出

児童生徒のネットリテラシーを包括的にパワーアップ！！

ひょうごネットモラルパワーアップ事業（R4）

令和2年度～

- ・小中学校タブレット端末導入

令和3年度

- ・インターネットに関する生活アンケート

令和4年度

- ・高等学校BYODにより端末の持ち込み（令和6年4月より全校生が持ち込み）
- ・ひょうごGIGAワークブック完成周知
- ・地区別情報教育研修会
- ・県立学校情報教育研修会

令和5年度～

- ・県立教育研修所（総合教育センター）研修講座
- ・各種研修
- ・インターネットに関する生活アンケート
- ・教材・HPの更新



2. 活用を広げるための取組

令和2年度～

- ・小中学校タブレット端末導入

令和3年度

- ・インターネットに関する生活アンケート

令和4年度

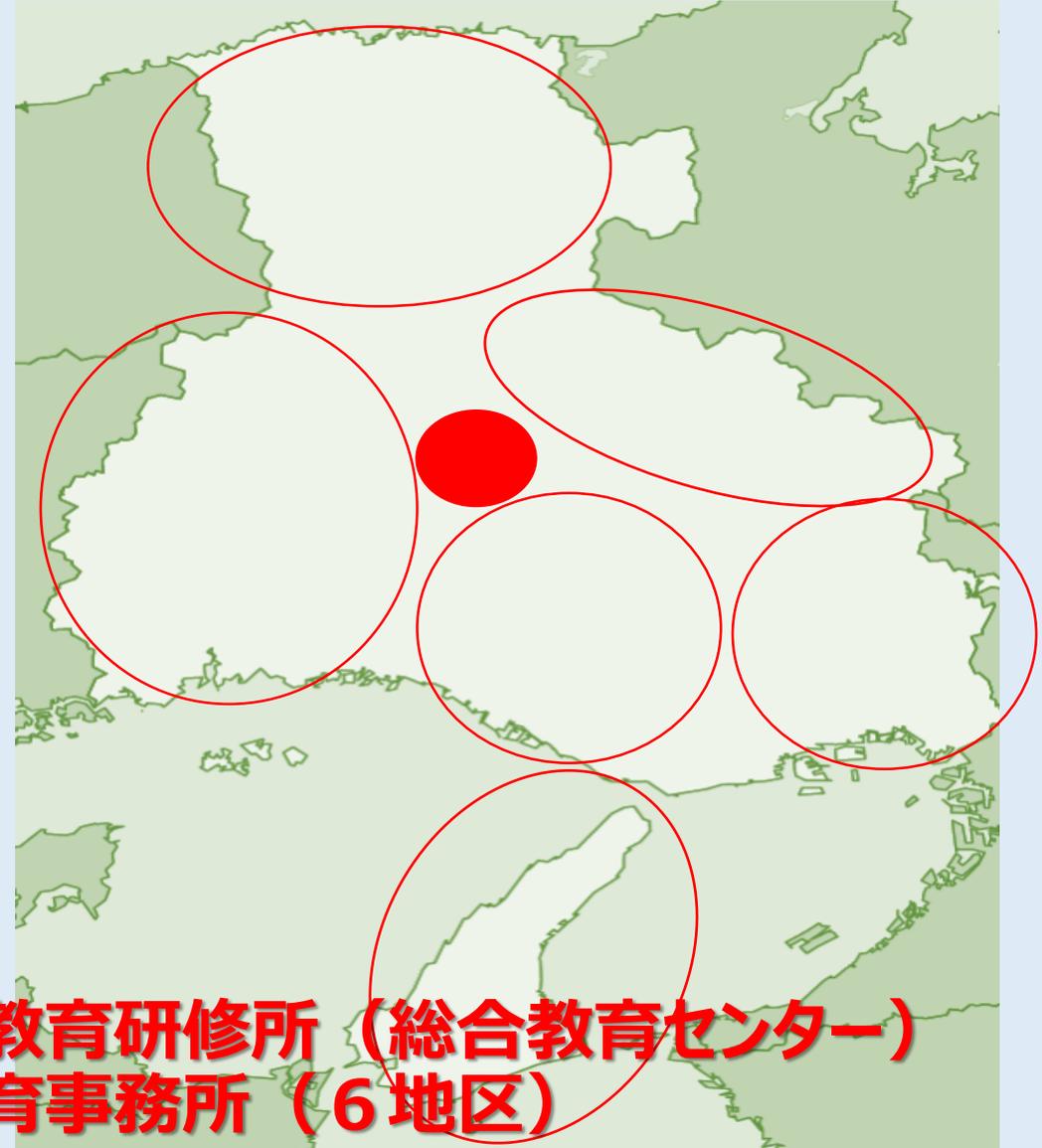
- ・高等学校BYODにより端末の持ち込み
(令和6年4月より全校生が持ち込み)
- ・ひょうごGIGAワークブック完成周知
- ・地区別情報教育研修会
- ・県立学校情報教育研修会

令和5年度～

- ・県立教育研修所（総合教育センター）
研修講座
- ・各種研修
- ・インターネットに関する生活アンケート
- ・教材・HPの更新



2. 活用を広げるための取組



- ・兵庫県立教育研修所（総合教育センター）
- ・各地区教育事務所（6地区）

令和2年度～

- ・小中学校タブレット端末導入

令和3年度

- ・インターネットに関する生活アンケート

令和4年度

- ・高等学校BYODにより端末の持ち込み
（令和6年4月より全校生が持ち込み）
- ・ひょうごGIGAワークブック完成周知
- ・地区別情報教育研修会
- ・県立学校情報教育研修会

令和5年度～

- ・県立教育研修所（総合教育センター）
研修講座
- ・各種研修
- ・インターネットに関する生活アンケート
- ・教材・HPの更新



2. 活用を広げるための取組

0	5	45	55	100	120	140	145	150
開会 挨拶	講義Ⅰ 動画視聴	講義Ⅱ	演習Ⅰ	演習Ⅱ	実践 発表	事務 連絡	閉会 挨拶	

令和2年度～

- ・小中学校タブレット端末導入

令和3年度

- ・インターネットに関する生活アンケート

令和4年度

- ・高等学校BYODにより端末の持ち込み
(令和6年4月より全校生が持ち込み)
- ・ひょうごGIGAワークブック完成周知
- ・**地区別情報教育研修会**
- ・**県立学校情報教育研修会**

令和5年度～

- ・県立教育研修所（総合教育センター）
研修講座
- ・各種研修
- ・インターネットに関する生活アンケート
- ・教材・HPの更新

講義Ⅰ「情報モラル教育の今後のポイント」

- ア 講師 静岡大学教育学部 准教授 塩田 真吾
- イ 講義方法 動画視聴

講義Ⅱ「ひょうごGIGAワークブックの概要」

- ア 講師 **情報教育専門推進員**
- イ 講義内容
 - ・ひょうごGIGAワークブックの概要
 - ・ひょうごGIGAワークブックオリジナルページの紹介

演習「ひょうごGIGAワークブックの活用方法」

- ア 講師 **情報教育専門推進員**
- イ 演習内容
 - ・演習Ⅰ【45分教材】情報モラル「使い過ぎていないかな①」
 - ・演習Ⅱ【15分教材】情報活用能力「どのように写真を撮ればよいのかな」



研修の計画・実施

→県内全校種の情報教育担当者への周知



2. 活用を広げるための取組



HYOGOスクールエバンジェリストによる実践・研修

→ICT活用についての知識とスキルを有する教員
→R6年度県内42名



県立教育研修所（総合教育センター）講座

→情報モラル教育講座の実施
→R5年度塩田教授による講義

情報教育専門推進員による研修派遣

→校内研修・保護者向け講演・
児童生徒対象授業等
→R5年度15回派遣



令和2年度～

- ・小中学校タブレット端末導入

令和3年度

- ・インターネットに関する生活アンケート

令和4年度

- ・高等学校BYODにより端末の持ち込み
（令和6年4月より全校生が持ち込み）
- ・ひょうごGIGAワークブック完成周知
- ・地区別情報教育研修会
- ・県立学校情報教育研修会

令和5年度～

- ・**県立教育研修所（総合教育センター）**
研修講座
- ・**各種研修**
- ・インターネットに関する生活アンケート
- ・教材・HPの更新

3. 課題と今後の展望

	情報モラル教育				ひょうごGIGAワークブック							
	取り組んだ 小学校数 (校)	割合 (%)	取り組んだ 中学校数 (校)	割合 (%)	授業で活用 した 小学校数 (校)	割合 (%)	授業で活用 した 中学校数 (校)	割合 (%)	校内研修を 実施した小 学校数 (校)	割合 (%)	校内研修を 実施した中 学校数 (校)	割合 (%)
A地区	171	99.4%	78	98.7%	86	50.0%	28	35.4%	74	43.0%	22	27.8%
B地区	128	100%	59	100%	59	46.1%	16	27.1%	23	18.0%	7	11.9%
C地区	132	97.1%	66	95.7%	76	55.9%	20	29.0%	55	40.4%	15	21.7%
D地区	57	100%	22	100%	42	73.7%	11	57.9%	36	63.2%	7	31.8%
E地区	33	94.3%	11	100%	23	65.7%	3	27.3%	22	62.9%	5	45.5%
F地区	39	100%	14	93.3%	30	76.9%	7	46.7%	14	35.9%	4	26.7%
計	560	98.8%	250	98.0%	316	55.7%	85	33.3%	224	39.5%	60	23.5%

令和5年度地区別情報教育研修会アンケート結果より

→授業・校内研修での活用が進んでいる

→ひょうごGIGAワークブックの周知、研修の継続

→計画的、系統的な指導の必要性

令和2年度～

- ・小中学校タブレット端末導入

令和3年度

- ・インターネットに関する生活アンケート

令和4年度

- ・高等学校BYODにより端末の持ち込み
(令和6年4月より全校生が持ち込み)
- ・ひょうごGIGAワークブック完成周知
- ・地区別情報教育研修会
- ・県立学校情報教育研修会

令和5年度～

- ・県立教育研修所（総合教育センター）
研修講座
- ・各種研修
- ・インターネットに関する生活アンケート
- ・教材・HPの更新



3. 課題と今後の展望

兵庫県教育委員会 教育の情報化サイトの公開

令和2年度～

- ・小中学校タブレット端末導入

令和3年度

- ・インターネットに関する生活アンケート

令和4年度

- ・高等学校BYODにより端末の持ち込み
(令和6年4月より全校生が持ち込み)
- ・ひょうごGIGAワークブック完成周知
- ・地区別情報教育研修会
- ・県立学校情報教育研修会

令和5年度～

- ・県立教育研修所（総合教育センター）
研修講座
- ・各種研修
- ・インターネットに関する生活アンケート
- ・教材・HPの更新



ひょうごGIGAワークブック

これまでの情報モラル教育は、情報のリスクのみが強調されることが多くありました。本教材では、リスクだけでなく、上手な情報活用の方法をセットにして学ぶことができます。例えば、端末を使って写真を撮る場合には、写真を撮るときの上手な撮り方や、写真を撮るときのマナー、さらにはトラブルを防ぐための方法やトラブルがあった場合の対応なども学ぶことができます。



ひょうごGIGAワークブック内容一覧

PDF

教材の種類	対象	児童生徒用教材	教員用活用の手引き	学習用カード
ピギナー版	小学校低学年 (1～3年生推奨)	PDF	PDF	PDF
スタンダード版	小学校高学年 (4～6年生推奨)	PDF	PDF	PDF
アドバンスド版	中学生	PDF	PDF	PDF
アドバンスド版+	高校生	PDF	PDF	PDF

解説動画

動画

概要

情報モラル教育の概要

～情報モラル教育の今後のポイント～

- ・（講師：静岡大学 塩田准教授）
引用元：一般財団法人LINEみらい財団
- 情報モラル教育とは
- 自覚を促す指導（カード比較法）
- 情報モラル教育指導のポイント 等

教員研修用動画

動画

概要

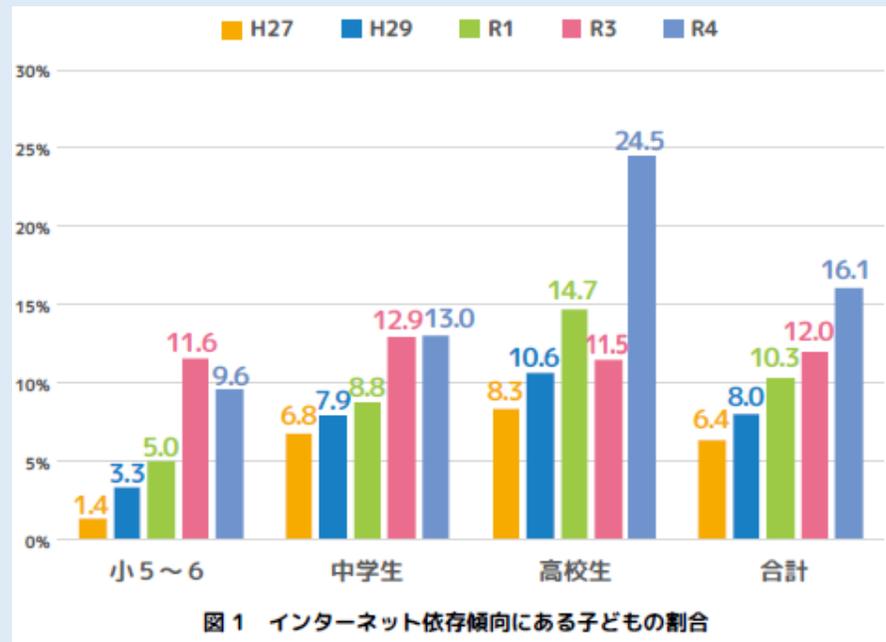
- スタンダード版 45分教材
- 題材「使っていないかな①」
- 【教科・領域】 特別活動
- 【学年】 小学校4年生
- 【身につける情報活用能力】 責任を持って適切に情報を扱おうとする態度

- スタンダード版 15分教材
- 題材「どのように写真を撮ればよいのかな」
- 【教科・領域】 理科「植物の観察」
- 【学年】 小学校4年生
- 【身につける情報活用能力】 写真撮影のポイント

教材、指導の手引き、学習カードを公開

研修用動画の作成・公開

3. 課題と今後の展望



全体の16.1%がインターネット依存傾向にあることがわかりました。
特に、高校生は、前年度に比べ、2倍以上の生徒がインターネット依存傾向にあることがわかります。



ひょうごGIGAワークブック（R6版）
保護者向け兵庫県オリジナルページより

児童生徒を取り巻く情報モラルに関する課題は日進月歩



- 令和2年度～
 - ・小中学校タブレット端末導入
- 令和3年度
 - ・インターネットに関する生活アンケート
- 令和4年度
 - ・高等学校BYODにより端末の持ち込み（令和6年4月より全校生が持ち込み）
 - ・ひょうごGIGAワークブック完成周知
 - ・地区別情報教育研修会
 - ・県立学校情報教育研修会
- 令和5年度～
 - ・県立教育研修所（総合教育センター）
研修講座
 - ・各種研修
 - ・インターネットに関する生活アンケート
 - ・教材・HPの更新



3. 課題と今後の展望

児童生徒を取り巻く情報モラルに関する課題は日進月歩



→教材のアップデート
→計画的・系統的な指導の継続

令和2年度～

- ・小中学校タブレット端末導入

令和3年度

- ・インターネットに関する生活アンケート

令和4年度

- ・高等学校BYODにより端末の持ち込み
(令和6年4月より全校生が持ち込み)
- ・ひょうごGIGAワークブック完成周知
- ・地区別情報教育研修会
- ・県立学校情報教育研修会

令和5年度～

- ・県立教育研修所（総合教育センター）
研修講座
- ・各種研修
- ・インターネットに関する生活アンケート
- ・教材・HPの更新



「見えないお金」と上手につきあおう

1 現金を使わないキャッシュレス決済は、メリット・デメリットがあります。次のカードを、お店（事業者）と消費者の視点から、メリット・デメリットでわけてみましょう。

1 キャンペーンや外国人観光客の利用で売上があがる	2 現金を持たずに出かけられる	3 支払いが楽になる	4 会計のミスを防げる	5 使ったお金を管理しやすい	6 ポイントがもらえる
7 どんな人が何に使ったのかわかる	8 衛生面での不安がなくなる	9 停電やトラブルで使えないことがある	10 使える人と使えない人がいる	11 ついついお金を使ってしまう	12 いろいろな方法があり、覚えるのが大変

	お店・事業者	どちらにもあてはまる	消費者
○ メリット			
⊗ デメリット			

ポイントを配るメリット

キャッシュレス決済のメリット・デメリットについて考える教材 (令和6年4月更新)

ひょうごGIGAワークブックアドバンスド版
p27 「見えないお金」と上手につきあおう

3. 課題と今後の展望 (さいごに)

児童生徒を取り巻く情報モラルに関する課題は日進月歩



→教材のアップデート
→計画的・系統的な指導の継続

情報モラルを含め、新しい教材（事業）の浸透は一朝一夕



とはいかない・・・

→良い教材、使いやすい教材は時間はかかっても必ず浸透する

→情報モラル教育に限らず子どもたちが自ら考え行動する力の育成を

令和2年度～

- ・小中学校タブレット端末導入

令和3年度

- ・インターネットに関する生活アンケート

令和4年度

- ・高等学校BYODにより端末の持ち込み
(令和6年4月より全校生が持ち込み)
- ・ひょうごGIGAワークブック完成周知
- ・地区別情報教育研修会
- ・県立学校情報教育研修会

令和5年度～

- ・県立教育研修所（総合教育センター）
研修講座
- ・各種研修
- ・インターネットに関する生活アンケート
- ・教材・HPの更新

